



ATACカンファレンス 2023

Augmentative Talent & Acceptable Community Conference 2023

12.17 sun

9:30-16:20

国立京都国際会館

一昔前、外出先では、人や案内板を探して情報を得ていました。夜中見知らぬ田舎駅に着いて目的地を探す時は本当に不安なものでした。そんな中で人の温かさに触れ、本では知り得ない情報を得て、嬉しくなったものです。

今は、人に聞かなくてもいつでもどこでも簡単にネットで情報を得ることができる時代です。情報機器を持たずに戸惑っている高齢者が長蛇の列の原因になり、冷たい視線にさらされることすら起こります。人のリアルな社会でのコミュニケーションは確実にビジネスライクになってきています。AI によって機械と人の対話がもっと自然になっていくでしょう。その時に実社会のコミュニケーションはどうなっていくのでしょうか？ コミュニケーションの不得手な人にとっても住みやすい社会になっているのでしょうか？

ICT の活用を推進してきた ATAC カンファレンスで、こんな話題を出すのはなんだか矛盾しているようにも思えます。社会のコミュニケーションのスタイルが多様化する今だからこそ、人と人が直接繋がる楽しさを教えていくことが、親や教師や支援者に求められる気がしてならないのです。AI 開発者の清水亮氏がその著書の中で、これからの人に求められることの一つに「真心」を挙げています。なんだか面白い時代になっていきそうです。

今年のテーマは 「話しながら考える。」

新型コロナウイルス感染症が 5 類に変更され、やっと対面でカンファレンスを開催することができます。そのメリットを生かして、今年ではできるだけ講師と対話しながら学んでいけるセッションを考えました。講師は、皆さんに問いかけながら話を進めていきます。疑問に思ったことをどんどんその場で伝え、議論しながら学んでいきましょう。

参加のご感想はこちらまで



Time Table

9 : 30 - 16 : 20

セミナー
要旨
はこちらから



ご自身の興味のあるセミナーを自由にご選択してご参加ください

上記 QR コードより参照いただけます

<https://atac-lab.com/conference20231217/>

Room	501 【定員 82 名】	509 【定員 88 名】	510 【定員 120 名】
9:00-	受付開始		
カテゴリ	インクルーシブ教育	学ぶ	コミュニケーション
9:30- 10:50	A-1 インクルーシブ教育の作戦会議 「教室の中に聴覚障害の人が 参加したら？」 坂井 聡 志磨村 早紀	B-1 支援技術をどのように子どもの 学びにつなげるか？ 長野県の取り組み 青木 高光	C-1 鳥のコミュニケーションに学ぶ 鈴木 俊貴 土井 善晴 中邑 賢龍
11:00- 12:20	A-2 障害のある子どもを どう通常学級で受け入れるか？ 坂井 聡	B-2 学習につまずいた子どもと教材 井上 賞子	C-2 コミュニケーションとしての食事 土井 善晴 大河内 直之 志磨村 早紀 中邑 賢龍
12:20- 13:30	Lunch Break セミナールームでご飲食いただけます。Room553 の LTA フリースペース では飲食の販売も行っています。 また、1F の レストラン「グリル」、「NIWA café」でもお食事いただけます。		
13:30- 14:50	A-3 【ソフトバンク セッション】 インクルーシブ教育をどう実現 するか？ 魔法のプロジェクトの ICT 活用の実践から考える 中邑 賢龍・鈴木 秀樹・佐野 将大	B-3 知的障害の子どもとの シンボルコミュニケーションを 学ぶ 青木 高光	C-3 強度行動障害の人との コミュニケーション 坂井 聡
15:00- 16:20	A-4 入試とは？ 合理的配慮と 公平性という視点から 近藤 武夫	B-4 GIGA スクール端末を どのように活用するか？ 鈴木 秀樹・佐藤 牧子	C-4 重度重複障害の子どもとの コミュニケーション 佐野 将大

セミナー
資料

はこちらから



上記 QR コードより参照いただけます
資料のない場合もございますのでご了承ください

552

事務局

553

LTA フリースペース

午後からは、受付は Room552 に移動いたします
Room553 では、一部書籍の販売等も行っていきます

Room	554-A [定員 35 名]	554-B [定員 35 名]	555 [定員 85 名]
9:00-			
カテゴリ	テクノロジー	不登校・ゲーム依存・SNS	働く・学ぶ
9:30- 10:50	D-1 AI など最新のテクノロジーは どうなっているのか？ 巖淵 守	E-1 保健室で学びを探す子どもたち ー2.5プレイス保健室の試みー 佐藤 牧子・鈴木 秀樹	F-1 学ぶとは？ 読み書きが苦手な 子どもとの対話を通して考える 井上 賞子・ゲスト
11:00- 12:20	D-2 最新のテクノロジーは 我々の生活をどう変えるのか？ 巖淵 守	E-2 行動分析をどう教育に活かすか？ 肥後 祥治	F-2 働きにくい当事者の声から 就労を考える 岡 耕平・ゲスト
12:20- 13:30	<p>Lunch Break</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #d9ead3; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>Room 553 10:50-15:00</p> <p>LEARN Teachers Academy (LTA) の活動紹介</p> <p>ブースにてご説明いたします</p> </div>		
13:30- 14:50	D-3 【NPO サイエンス・アクセシビリティ・ ネット セッション】 新たなアクセシビリティ・プラット フォーム Chatty Library (しゃべる図書館) 鈴木 昌和	E-3 ゲームを知らない 教師のための ゲーム講座 岡 耕平	F-3 働くとは？ 超短時間雇用という 考え方から考える 近藤 武夫
15:00- 16:20	D-4 【日本支援技術協会 セッション】 あなたもデジタルアクセシビリ ティアドバイザーになりませんか。 大海 恵聖・金森 克浩・小林 大作・ 田代 洋章・福島 勇	E-4 ゲーム依存の作戦会議 子どもがゲームから離れない 岡 耕平	F-4 働くから学びへ LEARN プログラムで 見てきたこと 中邑 賢龍・赤松 裕美

5 F

会場案内図

LTA フリースペース

事務局

(午後からはこちらで
受付を行います)

エレベーター

エレベーター

